

舟入高校 WITH 中央図書館

1年生 BOOK TALK

舟入高校1年生のABLEタイム（総合的な探究の時間）の一環で、11月10日（火）、11日（水）にブックトークを行いました。広島市中央図書館の職員の皆様に来校して頂き、たくさんの本を紹介して頂きました。

テーマは「**みつめてみよう 未来のこと 自分のこと**」

一部を紹介します。

- ①『社会人大学人見知り学部卒業見込み』若林正恭/著
- ②『人生の答えは家庭科に聞け!』堀内かおる/著
- ③『諦める力』為末大/著
- ④『カレーライスを一から作る』前田亜紀/著
- ⑤『シェイクスピアを盗め!』ゲアリー・ブラックウッド/著
- ⑥『短歌ください 双子でも片方は泣く夜もある篇』穂村弘/著
- ⑦『それしかないわけないでしょう』ヨシタケシンスケ/著
- ⑧『世界はデザインでできている』秋山具義/著 など

様々な視点から「未来」や「自分」を見つめる手がかりになるような本を紹介して頂き、生徒たちも真剣に聞いていました。この機会を通じて良い本、良い言葉との出会いに繋がっていただけたら幸いです。

広島市中央図書館の皆様、ありがとうございました。



